



山中湖村 No.47 Yamanakako GIKAI DAYORI 2026

No. 47

議会だより

任期満了まで

333日

駆け抜ける



TOPICS!

令和8年3月定例会

令和8年度村の予算決定

P.2

視察研修報告

P.5

令和8年3月定例会一般質問

P.8

令和8年度 持続可能な社会の構築へ



予算
総額

71億7331万3千円

前年度比

6億6156万7千円 減でスタート!

※予算総額には公営企業会計の支出予定額を含みます。

3月議会で予算特別委員会を設置し、一般会計、5つの特別会計、2つの公営企業会計について付託審査のうえ、本会議で可決しました。

※予算概要や主要事業は、
広報やまなかこ令和8年5月号 ▶
No.523(P2~4)をご覧ください。



予算特別委員会

次世代へつなぐ施策の模索を!
限られた財源で最大の効果を生む事業構築を求めました。

羽田 英児 委員長

委員会の審査報告

執行部は、物価高騰などによる厳しい財政の中、住民の安心安全の対策、少子高齢化、公共施設の老朽化や新たな整備への対応、環境を守り持続可能な村づくりに向けた対策など、様々な分野の課題に鋭意努力されたと判断し、付託された令和8年度予算8議案は、全会一致で「原案のとおり可決」すべきものと決定しました。

予算審査 議員の注目ポイント

POINT

注目

● ふるさと納税

歳入 4億9965万1千円 歳出 2億5658万1千円

前年度比 [1億3142万5千円 減↓] 前年度比 [1億3014万2千円 減↓]

寄付額が減収見込みで、返礼品も水が主力商品のため、配送料等の経費が上がっている。

意見

ふるさと納税の内容充実は、様々な人の意見を聞くことも大事だと思う。今後戦略会議等を検討してみては。

● 山中湖村公民館交流センターリニューアル

7億2781万6千円

概要

- ・令和8・9年度の継続事業
- ・移動式観覧席の設置、断熱改修、全館LED化など

意見

村の周知や財政に貢献できるようにしてほしい。村民の文化活動振興・交流の場となる施設としてほしい。



リニューアルイメージ図

● 明神前交差点周辺整備 (トイレ設置)

1753万6千円

令和7年度繰越予算で富士山側にバスロータリーを整備した後に、企業版ふるさと納税を活用したコンテナトイレや外灯を設置。



意見

横断歩道新設の周知や安全な通学路の検討も。村の玄関口となる場所なので、早期対応を。

● 野生鳥獣保護管理

1102万7千円

テニスコート等の手入れされていない土地にカヤが発生して、野生動物の棲み処となっている。個人だけで対応は厳しいので、村で木の伐採等は対応継続を。



意見

● 明神山パノラマ台・山中湖親水公園 駐車場の有料化

1312万6千円 ※パノラマ台は駐車台数7⇒11に増加計画

親水公園(長池)は一方通行に変更し47台駐車予定 ▶

意見

親水公園も渋滞の発生が懸念されるため、警備員を土日だけでも配置、看板の設置等の検討をしてほしい。周辺での観光公害も大きな問題になっている。



● 長池消防詰所の建て替え工事

1億756万9千円

消防団員が少なくなってきた中で、第4分団が立派な建物ができると、プレッシャーを感じている団員もいるとのこと。特定の人物だけの責任が重くならないように、分団の再編成も検討を。地域防災の強化も必要。



意見

● スポーツ委員・スポーツ推進委員の報酬

180万5千円

令和8年度から定員が、スポーツ委員23人→10人、スポーツ推進委員22人→16人に減少。

意見

組のイベントには人手が必要。組の代表がない状況は良くないのでは。

● 後期高齢者医療特別会計

2億3532万6千円 前年度比 [3122万9千円 増↑]

後期高齢者医療制度を運営するための納付金が高齢者の増加に伴い増額。

意見

広域連合ではジェネリック医薬品や重複頻回受診を対策していきたい意向。広域連合と密に連携を取るように。

フィリピン・セブ州・アロギンサン町と山中湖村



「教育向上のための包括的交流協力協定」を締結

村の子どもたちの英語強化へ



令和8年2月に行われたオンライン調印式

教育向上のための包括的交流及び
国際交流連携協定 締結式



前号(議会だよりNo.46・P4)でお知らせしたとおり、令和7年12月議会で成立した補正予算が執行され、フィリピン国内の協定先が決定しました。

この協定により、令和8年4月から現在の村のALT(外国語指導助手)2名に加え、アロンギンサン町から1名が派遣されました。

これにより、保育所や小中学校での英語教育の強化が本格的にスタート。今後の成果が期待されます。

●令和8年度予算/グローバル教育推進事業 437万円

- ・アロンギンサン町からALTを派遣するための費用
- ・英語検定料の補助



議員から

「日本語教育に加え、国際感覚を育む交流の推進を！」

茨城県八千代町と山中湖村

「友好交流協定」を締結

ふるさとを担う子どもたちへのプレゼントになるよう

令和7年12月の事前協議(正副議長・総務常任委員長参加/議会だよりNo.46・P14)を経て、令和8年2月24日に八千代町で両町村の執行部と議会による協定締結式が開催されました。

IBARAKI

目的

基幹産業が「農業(八千代町)」と「観光(山中湖村)」と大きく異なる特色を生かし、お互いの地域資源と課題を補い合うため。

推進を目指す事業

1. 防災・緊急支援・避難受け入れ
2. 教育・文化交流
3. 観光連携・地域振興
4. その他必要な交流事業

八千代町のご紹介

- ・人口20817人、8596世帯(R8.4.1現在)
- ・白菜の生産量が日本一
- ・果物も豊富(メロン・梨・ぶどう・イチゴ)
- ・山中湖村から車で約170キロ、約2時間30分

山中湖村と八千代町との
友好交流協定締結式



はなまる
八菜丸

地域発展へ
議員間交流も目指します

茨城県
八千代町

八千代町公式YouTubeチャンネル
ぜひご覧ください



茨城県八千代町 視察研修 報告

友好交流という「ご縁」を受け、本村の課題克服に向け、次の2つのテーマに関する八千代町の施策を学ぶことができました。

八千代町の防災

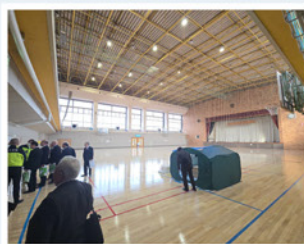
視察 テーマ

富士山噴火時における、八千代町への2次避難を想定して ..

八千代町の取り組み

- 災害時に指定避難所12か所(水害時は9か所)を迅速に開設できるよう、各所に3名の職員を直行させる体制を構築。
- 人口の約10.5%が外国人の方で、言葉の壁による孤立を防ぐため英語・中国語・韓国語・ベトナム語でのメール情報発信を実施。
- 地域防災を推進しており、令和5年、町内に防災士会を発足。資格取得者は22名。(参考:本村5名)

役場に隣接し本部となる 「八千代町総合体育館」の視察



避難者の健康を守るため
エアコンを完備



誰でも迷わず避難所開設が
出来るよう手順セットも準備され
ている

所感

今後、八千代町とは防災協定に関する協議が進められる予定です。避難所の収容人数は合計6,205人で、本村の人口全員をカバーできます。また、米や農産物の生産も盛んなことから、この自治体間の連携は、命を守る上で大きな支えになると考えられます。そのためにも、私たち一人ひとりが「自分は大丈夫」という思い込みを捨て、日々備えることの重要性を再認識する必要があります。現在「防災」をテーマに議論している総務常任委員会の活動につなげていきます。

はな デマンド交通「八菜まわ〜る号」

誰もが安心して移動できる村へ ~交通弱者の対策を学ぶ~

視察 テーマ

「八菜まわ〜る号」とは

運転ができない方でも通院や買い物でお出掛けできるよう、自宅と停留所登録のある町内の公共施設や医療機関、商業施設などを乗り合いで送迎する事前予約制の乗り物。



概要

- 車両/乗り降りしやすいオートステップ付きの車両3台(運行は町内のタクシー・観光バス業者が行う)
- 運行/平日8時~17時、約30分に1本
- 利用料/1人1乗車300円(障がいのある方、介添人、未就学児等は無料)
- 年間延べ利用者/令和6年4169人(約74%が70・80代)
- 毎年、国土交通省の補助金を活用(令和6年度は運行経費の約21%)

所感

少子高齢化が加速し、山間部で冬季の凍結や降雪もある本村において、交通弱者の移動手段の確保は最優先事項です。八千代町で高齢者の重要な足として定着しているデマンド交通を導入し、自宅からの移動と周遊バス等を組み合わせることができれば、多くの方々にとって大きな助けになると考えます。議員間でも、早急に検討協議を進めたいと思います。

八千代町役場・議会の皆さま、ありがとうございました。大変勉強になりました。



令和8年2月18日(水)
経過報告:高村 盛雄委員長

委員会レポート

第3回湖及び湖畔の環境保全のための調査特別委員会

テーマ 協議事項/河川占用について

山中湖畔河川敷の環境保全と今後の事業者の生業確保を目指す「明日の富士五湖創造会議(山中湖創造協議会)」の発足に向けた進捗があり、役場・総括事業推進監から説明を受けました。

山中湖創造協議会とは...

現在の河川法の占用許可条件と、実際の運用がかけ離れている現状が見受けられるため、特例措置を活用し村が制定する新たなルールに則り、村と事業者とが使用貸借契約を結んで使用するというもの。



(修景イメージ) 桟橋とポート

令和7年11月には村内各地区の占用者への説明会が開催され、アンケートの結果においても多数の占用者が協議会の趣旨・ルール内容に賛同の意向で、協議会の設立に至らない場合は、従前の河川法による許可条件(例えば桟橋10㎡など)による運用しか出来なくなる旨の案内がされていることも報告されました。

協議では、河川敷の権利譲渡、休眠措置、地位承継といった権利関係の疑義が生じたため、今後河川管理者である山梨県に見解や実態を伺うこととしました。



令和8年3月16日(月)
経過報告:高村 清委員長

総務常任委員会

テーマ 防災に関して

これまでの委員会で、観光客を含め村に滞在する皆さまの安全を考える上で民間(マンション・ホテル・別荘地・キャンプ場など)の防災対策を把握することが必要と考え、総務課と協議を進め令和8年1月からアンケートを実施しました。

アンケート結果報告

配付50件 回答17件 回収率34%

質問	内容 (件)
防災担当者の配置	している:3 していない:14
意識している自然災害(複数回答)	地震:5 火山噴火:3 土砂災害:4 洪水:1 風害:4 火災:8 災害を特定していない:3 災害を意識していない:2
施設に設置の設備	消火器:16 火災報知器:12 非常放送設備:3 発電機:1 誘導灯:8 AED:6
保有の防災備品	飲料水3日以上:3 食料3日以上:2 携帯トイレ:2 毛布:3 保有なし:11
居住・宿泊者名簿の作成	している:11 していない:6
災害対応マニュアルの作成	している:1 作成予定:1 していない:15
防災訓練の実施	している:2(消火・避難訓練) していない:15
その他意見	・常駐者が少なく災害対応を検討していない ・災害対策の重要性は認識しているが出来ていない

委員から一言

回答率も低く、防災意識を高める必要性を強く感じる結果のため、次のような出来ることからコツコツと進めることを防災担当に要請しました。

- ・各施設の連絡先の整備
- ・新しくしている防災無線の施設設置
- ・村民への災害時マニュアル作成(避難場所の周知) など

広報編集委員による村民インタビュー 「地域への想い」



令和8年度、村内5地区の代表者になられた各区長に、区民の皆様への熱い想いや、村に望むことをお聞きしました。

Yamanakako Village

沖新畑区長



あまの ながたみ
天野 長民 さん

沖新畑地区
Okishinhata
Area

昨年度完成した沖新畑コミュニティセンターを区民の皆様と共に、コミュニティ活動・災害時・また区民のために有効活用に取り組み安心して暮らして行ける地区にしたいと思います。

長池区長



はだ つねいち
羽田 恒一 さん

地域の皆様が毎日笑顔で生活出来る様、安心安全な地域環境を整える為、地域の皆様、村組織と協力してまいります。1年間よろしくお願ひいたします。

長池地区
Nagaike Area

平野区長



かんだ ひでのり
神田 秀範 さん

山中湖村独自の諸問題が山積していると思いますが子どもから高齢者まで村民全員が安心・安全・快適に生活できる様に村長、議員の方々に創意工夫、知恵を出し合い村政を推し進めて頂きたいと思っております。平野区長として微力ではありますが、職務の遂行、完遂に努めたいと思っております。

平野地区
Hirano Area

山中地区
Yamanaka Area

山中区長



たかむら ひろし
高村 洋 さん

地域の皆様のご意見をお聞きし防災・福祉・環境美化など皆様と共に安全安心で暮らせる地域を行政議会・関係団体と協調し要望や改善事項が実現できるよう進めたいと考えます。

旭日丘地区
Asahigaoka Area

旭日丘区長



さとう とおる
佐藤 徹 さん

以前に比べて移住者の方々との交流も増えつつあります。より住民の絆を深め、地域行事の活性化を図り、子どもから高齢者まで暮らし易い地域づくりに努めていきます。



ご協力ありがとうございました。今後も議会にご指導を賜り、地域のため、ともに力を合わせていきましょう。

教育改革を成功させるための課題と努力の骨格

重点項目	保護者が向き合うべき課題	当局(学校・教委)が尽くすべき努力
1. 学力観の更新	「点数＝学力」という固定観念を手放す (短期的な点数ではなく、一生使える「読解力」や「解決力」を重視する姿勢を持つ)	「点数に代わる成長の証拠」を具体的に示す (学習記録や作品の公開、読解力の測定など、客観的なエビデンスを提示する)
2. 学びの自立	「無理やりやらせる」から「見守る」へ (テストのために勉強するのではなく、自ら目標を立てる姿を根気強く支える)	「やり方が分からない子」を一人も見捨てない (ICTを活用してつまづきを早期発見し、個別の学習コーチングを徹底する)
3. 情報の共有	「学校任せ」にせず、対話に参加する (学校が何を目標しているのか、タブレットの中身や評価基準を積極的に知る)	「一方的な説明」から「対等な対話」へ転換する (専門用語を避け、保護者の不安に寄り添った「成長報告会」やワークショップを設ける)
4. 環境の整備	家庭を「安心できる学びの場」にする (家での ICT 活用を否定せず、子供の「気づき」や「問い」を面白がる家庭環境を作る)	学校・地域が一体となった支援体制を作る (放課後学習や地域の伴走者など、学校外でも学べるセーフティネットを村全体で構築する)

村政へも教育問題へも、皆で参加しましょう!



樋口 重喜 議員

Q1

一般質問の行政執行に対する影響

5期目最終年度を迎え、この間ほとんどの議会において「一般質問」を行ってきた。テーマは村民の血税の使い方、無駄遣いや財政の内容、不祥事等でしたが、建設的提案も加えてきた。現村長になってからも、毎回「提案型」の質問に務めてきた。ではこれらの質問内容が政策や村政執行にどう影響してきたかについて伺う。

A1



村長

議員は一般質問という権能を最大限に活用され、村政にとって極めて本質的な課題を丁寧に問いただされ、これまで観光振興、公社運営、道路整備、防災、多文化共生、平和行政など幅広い分野での一般質問を行ってきた。特に平和宣言と発信については、提案により取り組むことができ喜ばしいと感じている。議会と行政は二代表制であるが、村民福祉の向上という同じ目的に向かって進む「車の両輪」である。

Yamanakako Village
村の考え
一般

※要旨は、各議員が

Q2

次世代をつくる本村の教育方針

村づくりの基本は人づくりである。本村の教育方針について次の2点を伺う。

- ① 多くの村民の声の中に「本村の子供たちの学力レベルが低いのではないか」という心配に対し、実情と村の方針は。
- ② 少子化問題による児童・生徒が減少の中で、村外への通学者の実情と認識、対策等についての詳細を。

A2



村長

私はこれまでの子ども達の日々成長していく姿や生徒の学習意欲を高めるためのきめ細かい指導体制を見ても、決して低いとは思っていない。知・徳・体のバランスの取れた育成が必要であり、学校だけでなく家庭における学習機会や地域全体が山中湖中学校を誇りに思うと同時に、応援していくことが重要であると考えている。

「再質問・再々質問はYouTubeへ」(注)今回は教育という大事なテーマです。是非YouTubeをご覧いただき詳細を確認してください。(②は教育長が詳しく答弁しています)

自然との共生で、
村民の豊かな心の向上をはかる。

Q1

県有地の活用

駐車場問題が深刻な明神山パノラマ台

喫緊の課題「少子高齢化対策」として、山梨県に県有林貸し付けを働きかけ「戸建て住宅」や「アパート建設計画」など、人口増大への住民サービスが考えられないか。

「若者が住むところがない」という声が多く寄せられていることは認識しているが、県有地活用は様々な障害があり、整備による財政負担の増大も懸念される。まず学校統合後の教員住宅の利活用等の可能性を探っていく。

A1



村長

次の3事業に県有地の活用が実現できないか。

- ① 文学の森の隣地の県有地を、美術館の建設用地に。
- ② 籠坂の墓地の隣地を払い下げ、住民の憩いの場として公園化。
- ③ パノラマ台駐車場は現在7台分で不便、隣地の県有地の払い下げで利便性向上を。

① 自然の恵みを次世代に継承することを目的に環境基本構想計画(グリーンパーク)を策定した。文学の森公園を含め雄大な自然環境を守ることが重要であり、村内にある既存施設を利活用した事業展開を考えていきたい。

- ② 村公園墓地は578区画の内110区画が未使用、近年は墓じまいも進んでいる。空き区画の状況を考慮し、園内への植樹・植栽を検討する。
- ③ 駐車場の拡張は県と協議を重ねたが、一帯が平野入会地で自然保護と治山の観点から新規貸付等はできないとの回答。現在、三国峠駐車場や反対側への拡張を折衝中。私はパノラマ台の魅力は単に車で直行するのではなく、ススキ大草原や野鳥のさえずりを五感で楽しみながら歩くハイキング体験にあると考えている。

A2



村長

お詫び
と
訂正

令和8年3月1日の新聞折込及び各施設で配付しました「議会だよりNo.46・9ページ」一般質問の議員名に誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫び申し上げます。
(誤)樋口重喜議員 (正)高村盛雄議員

議会のYouTube配信
をしています!

開かれた議会を推進するため、令和5年度から定例会(村長所信、一般質問)を配信中です。
一般質問の全内容については、YouTubeをご覧ください。



YouTube

チャンネル登録

をお願いします!

山中湖村ホームページ内で「議会」検索



湖畔サイクリングロード 延伸工事の再開時期は？



堀内 康雄 議員

サイクリングロード残り約1kmが未整備のまま

湖畔サイクリングロード 延伸工事の現状及び完了見込み Q1

湖畔周遊サイクリングロード延伸工事が中断されたままであり、誘客力が高い観光資源になり得ていない。延伸工事の進捗状況について伺う。

A1



村長

湖畔を周回するサイクリングロードの全線開通は本村の永年の悲願である。未整備区
間工事は国の直轄事業なので、スケジュールは国の推移を見守るが、国土交通省で予算
化されている。早期の完成に向け国と連携し協力していく。

再質問・要望

Q2

国土交通省への作業スピードアップの働きかけを強力にしてほしい。関連で湖の環境美化
推進のため、河川敷占用者の状況是正も県と連携して改善を進めてほしい。

村公共料金改定にかかる財政改善支援対応 Q3

村財政改善のため、令和8年度からゴミ持込手数料・下水道使用料アップ、70歳以上の高齢
者への温泉入湯税徴収が決定された。受益者負担の原則推進は理解できるが、入湯税徴収に
より高齢者の利用が減り健康を損なう心配がある。ついては、高齢者の医療費増を招かないた
めにも健康寿命の延伸、笑顔で豊かな暮らしの出来る環境づくり等、高齢者対応策を伺う。

A3



村長

入湯税は温泉、観光山中湖を支える重要な財源である。改定にあたり施設利用料は助
成し入湯税だけはお願いする判断をした。今、団塊の世代が後期高齢期を迎え、医療費や
介護需要の増大は村の避けて通れない課題である。運動教室やフレイル予防、認知症予
防等、医療・介護につながる前の段階で支える体制を強める。また、高齢者の皆さまが気
軽に外に出られる移動支援の仕組みづくり、サロン活動・交流の場を広げ孤立を防ぎ、地
域で支え合う環境を整える。

再質問

Q4

高齢者の移動支援対策を伺う。

A4



福祉健康課長

現在はタクシー費補助や周遊バス100円乗車がある。

寄せられた 村民の皆様の声 紹介



内容要約

村議会では、皆様の建設的なご意見をお聞きする取組みを行っています。
(裏表紙)いただいたご意見の一部を紹介します。



村外女性

山中湖が大好きで月に一度は立ち寄らせてもらっています。ただ「花の都・花庵」と「蘇峰ふれあい館」の女子トイレは半分が和式で、混雑時、特にお年寄りが困っています。予算に限りもあるでしょうからリフォームが難しければ、せめて便器の前に手すりがあると助かります。

いつも山中湖にお越しいただきありがとうございます。
各施設の担当課にお話しし、蘇峰ふれあい館トイレには手すりの設置が済みであります。また花庵は該当トイレが多いため、対応方法の検討を進めているとのこと。訪れる皆さまにリピーターとなっていただけるよう、またお困りのことがあればぜひ教えてください。



花の都お食事処「花庵」横トイレ



広報編集委員から



山中地区男性

ゴミの分別を細かくして、資源の有効利用を考えてほしい。

平野地区男性

マンションにゴミ回収に来てくれません。

今後、山中湖村のゴミ処理は次のように変更されます。現在／村クリーンセンターで独自にゴミ処理

令和14年から／富士吉田市に新設される広域ゴミ処理場に移行。移行後は分別の細分化やゴミの減量化が求められますので、令和8年4月から不燃物の分別が細くなり、地域リサイクル実施日も増えています。また、マンションは事業系ゴミとなり収集は行えませんのでご理解ください。



ゴミ収集に関する変更の詳細は広報やまなかこNo.522・P.10をご覧ください。



担当課から



山中地区男性

公共の発行物として誤字が多い。村民として恥ずかしい。

日頃より「議会だより」をご愛読いただき、誠にありがとうございます。また、村の品位を大切に考えてくださり、厚く御礼申し上げます。P.9に前号の訂正とお詫びを掲載いたしました。皆さまに安心して読んでいただけるよう多角的なチェックの徹底に努めてまいります。



広報編集委員から



長池地区男性

明神前バス停を快適な場所に、インバウンドが寒そうです。

平野地区男性

高速バス停は早急にバスゾーンを。

明神前交差点は、令和8年中にP.3の整備が行われる予定です。また、同交差点では横断歩道が新設され、令和8年4月に歩道橋が撤去されました。特に長池方面から左折する際は小学生も多く通行しますので、ご注意ください。



広報編集委員から

令和8年1月

第1回臨時会 採決結果



議案番号	議案名	主な内容	採決結果
報告 第1号	専決処分した事件の承認について 令和7年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第7号) 764万2千円増額、予算総額59億9180万円 衆議院議員総選挙費の計上	承認
議案 第1号	令和7年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第8号) 6785万7千円増額、予算総額60億5965万7千円 物価高騰対策給付金(村民一人当たり6千円支給) の計上	可決

令和8年3月

定例会 採決結果

全会一致の議案

議案番号	議案名	主な内容	採決結果
議案 第2号	山中湖村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例制定について	国の事業こども誰でも通園制度を実施するための条例整備 これにより、保護者の就労の有無等の要件にかかわらず月10時間を上限に、保育施設などに満3歳未満の未就園児を預けることができる	可決
議案 第3号	山中湖村防災行政無線条例の一部を改正する条例制定について	防災無線施設の更新に伴い、再送信局及び屋外拡声子局の設置場所・設置局数の変更、移動系無線施設の廃止	可決
議案 第4号	山中湖村の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定について	選挙運動用ビラ・ポスターの作成に係る公費負担の限度額の改正	可決
議案 第5号	職員の旅費に関する条例の全部を改正する条例制定について	国家公務員等の旅費に関する法律の一部改正を踏まえ、宿泊費基準額として都道府県別に上限を定めるなどの改正	可決
議案 第6号	令和7年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第9号) 1億4028万7千円減額、予算総額59億1937万円	可決
議案 第7号	令和7年度山中湖村国民健康保険特別会計補正予算について	補正予算(第4号) 3420万4千円減額、予算総額7億6193万1千円	可決
議案 第8号	令和7年度山中湖村観光施設特別会計補正予算について	補正予算(第2号) 歳入項目の入替、予算総額4558万4千円	可決
議案 第9号	令和7年度山中湖村介護保険特別会計補正予算について	補正予算(第3号) 2119万9千円増額、予算総額4億8476万3千円	可決
議案 第10号	令和7年度山中湖村介護予防支援事業特別会計補正予算について	補正予算(第2号) 11万8千円増額、予算総額788万8千円	可決
議案 第11号	令和7年度山中湖村下水道事業会計補正予算について	補正予算(第3号) 収益的収入 3億3782万5千円(4036万2千円減額) 〳 支出 4億2395万9千円(4036万2千円減額) 資本的収入 1億4353万4千円(4205万4千円減額) 〳 支出 1億6671万4千円(4205万4千円減額)	可決
議案 第12号	令和7年度山中湖村簡易水道事業会計補正予算について	補正予算(第2号) 収益的収入 営業収益と営業外収益の科目補正 資本的収入 8004万7千円(900万円減額) 〳 支出 6646万5千円(730万円減額)	可決



※議案第13～20号の()内は前年度比

議案番号	議案名	主な内容	採決結果		
議案 第13号	令和8年度山中湖村一般会計予算を定めることについて	予算額 47億9916万4千円 (6億1864万4千円減)	可決		
議案 第14号	令和8年度山中湖村国民健康保険特別会計予算を定めることについて	予算額 7億7638万8千円 (1885万5千円減)	可決		
議案 第15号	令和8年度山中湖村観光施設特別会計予算を定めることについて	予算額 3534万6千円 (163万5千円減)	可決		
議案 第16号	令和8年度山中湖村介護保険特別会計予算を定めることについて	予算額 4億7530万3千円 (4119万5千円増)	可決		
議案 第17号	令和8年度山中湖村介護予防支援事業特別会計予算を定めることについて	予算額 781万3千円 (17万3千円増)	可決		
議案 第18号	令和8年度山中湖村後期高齢者医療特別会計予算を定めることについて	予算額 2億3532万6千円 (3192万1千円増)	可決		
議案 第19号	令和8年度山中湖村下水道事業会計予算を定めることについて	収益的収入 3億6059万円 (1759万7千円減) ♪ 支出 4億4815万6千円 (1616万5千円減) 資本的収入 1億7774万7千円 (4834万6千円減) ♪ 支出 2億164万円 (4763万3千円減)	可決		
議案 第20号	令和8年度山中湖村簡易水道事業会計予算を定めることについて	収益的収入 1億515万7千円 (1552万5千円減) ♪ 支出 1億2831万4千円 (2432万2千円減) 資本的収入 6964万2千円 (1910万5千円減) ♪ 支出 6586万3千円 (760万2千円減)	可決		
議案 第21号	工事請負契約の変更について 沖新畑コミュニティセンター建設工事	契約金額 212万5200円増額 業者:タカムラ建設(株) 1億8274万5200円 建設発生土(溶岩)の破碎処分等	可決		
議案 第22号	令和7年度山中湖村一般会計補正予算について	補正予算(第10号) 繰越明許費の補正 防災行政無線(固定系)更新工事	可決		
議案 第23号	工事請負契約の変更について 防災行政無線施設(固定系)更新工事	契約金額 77万3795円増額 業者:(株)国際電気 3億5290万9095円	可決		
議案 第24号	山中湖村副村長の選任について	高村照久氏	同意		
議案 第25号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	委員1名 長田政明氏	同意		
議案 第26号	山中湖村区長及び区長代理者の選任について		同意		
				区長	区長代理
		山中区		高村 洋氏	大森 強氏
		長池区		羽田 恒一氏	天野 一氏
		平野区		神田 秀範氏	長田 健一氏
		旭日丘区		佐藤 徹氏	坂本 隆氏
沖新畑区	天野 長民氏	米山 正利氏			

PICK UP P.2~3

広報やまなかこ No.523 P6

広報やまなかこ No.523 P21

PICK UP P.7





議員活動トピックス

令和8年4月「山中湖村むらづくり計画」の策定 ～山中湖村をよりよい村にするために～

山中湖村むらづくり計画とは・・

令和11年度(2030)までの村の方向性(どんな村を目指すか)と、そのための事業(何を進めていくか)が書かれています。

策定にあたっては、議会からも正副議長、各常任委員長が『総合計画審議会』メンバーとして携わりました。



参加議員から「村民の皆様には計画を知ってもらうことが実現の近道！伝え続けてほしい」と執行部に呼びかけ



中高生向けの概要版「未来デザインBOOK」もあります



素案の住民説明会(令和8年2月)



いっしょに学ぼう Vol.12 村の議員の心構え



表紙のとおり、現在の村議会議員の任期は令和9年4月29日で残り1年を切りました。議事機関として、重要政策の決定と行財政運営の監視の2つの重大な役割を果たすべき村議会の構成員として、次の**基本的な心構え**を改めて再認識し駆け抜けます！

1

住民全体の代表者である

地域住民・団体の利害得失がからんで重大な決断迫られる場合も村全体の立場に立ち住民全体の利益を選びます。

2

執行機関に近づきすぎて一つにならない

批判も監視も適正な政策判断も当然できず、議会の存在理由がなくなります。

3

批判するには代案をもってする

執行機関の案が悪いのであれば、それに対する実現性のある具体案を持ち臨みます。

4

実質的な審議が大切

重大な指摘事項があるはずなのに「異議なし」ですませたり、住民福祉と直接関連のない議会内部の問題や人事案件で紛糾して日数を費やすようなことをしません。

5

住民の声や心を代表する

大きく叫び強く訴える組織・バックを持つ住民の声は把握しやすいが、地域社会の弱者の声、組織を持たない住民の声、声なき声すべてを把握して、住民の心情をつかんで物事を考えます。

6

勇気と奮起が議員の要素

勇気と奮起で自ら思い切って発言し、行政・住民に訴えて説得し真の指導性を発揮、職責を全うします。

はがき(返信)

4 0 3 - 8 7 9 0

料金受取人払郵便

富士吉田局
承認

34

山梨県南都留郡山中湖村
山中237-1

差出有効期間
令和9年7月
31日まで
<切手不要>

山中湖村議会 行き



村民の皆様の声をお聴かせください
(議会だよりの感想・ご意見もお寄せください)

記入、○印をつけて投函してください。

- お名前: _____
- お住まいの地区: 山中・平野・旭日丘・長池・沖新畑・村外
- 性別(任意) : 男性・女性・未回答
- 年代(任意) : ____歳代

切り取り線

編集後記

広報活動が3年を迎え、議会一丸でより良い広報と公聴の場をつくることを目指しています。

議員の仕事に関心を持つ皆さまが増えてきてほしいと願う中で、議員の成り手不足や女性議員の増加に向けた対策の重要性が増していると考えています。この課題に対処するため、私たち議員が果たす役割は一層大きくなっています。

残された約1年の間に、行政に対する監視と政策提言をどのように行っていくのか、一緒に住民の皆さまを交えた議論の場を通じて、課題解決のための具体的な手段を見出せるよう努力していくことが必要です。

そのためにも、議会だよりを通じて住民の皆さまに情報を提供してまいります。みんなで一緒に考え、行動していきましょう!

広報編集委員 高村 盛雄



令和8年5月31日(日)発行
発行/山中湖村議会
編集/広報編集委員会

● お問い合わせ
山中湖村議会事務局 電話0555-62-3166
〒401-0595 山梨県南都留郡山中湖村山中237-1

切り取り線

山中湖村議会の取組み Yamanakako Village 村民の皆様の

お待ちしています

声



議会活動に反映させるため、皆様の建設的なご意見や、議会だよりの感想・取り上げてほしい内容をお聴きする取り組みを行っています!
目的をご理解いただき、お名前は必ず記入をお願いします。(P.11をご覧ください)

ハガキもしくはQRコードからお願いします

QRの場合
利用者登録は必要ありません



議会を傍聴しませんか?

次の定例会は6月11日(木)に開催予定



どなたでも傍聴できます!

※日程や議会情報は
山中湖村ホームページ(議会)

(または議会事務局にお問い合わせください)



「山中湖村防災アプリ」

からもご覧いただけます。
便利です、ぜひダウンロードを!



android



iOS



こちらから